## 事務事業評価シート2(一般事業)

1 基	本情報		事業番号	0145/1507	15/02/	04	事業の類型	4
年度	年度 20 事務事業名 百歳翁(媼)敬老事		事業	作成日			重要度	3
予算	事業名	敬老事業		担当課名			健康福祉課	
政策	名	すこやかに暮らせ	せる、心かようまちづくり	J르크 AN TI			)连/永州山林	
施策	名	高齢者福祉		実施計画への	記載	無	主要事業の指定	無
根拠	法規及び関連法規	相生市百歳翁(姫	溫)敬彰要綱					
事業	誰のために(具体 的に)	百歳到達者						
	誰(何)を対象として	長寿を祝福する						
的	意図(どのような状態にしたいのか)	生きがいを感じて	きらう					

#### 2 事業の概要 **Do**

	実施の概要	百歳到達者を市長が訪問し、お祝い品を渡し、長寿を祝福する。						
`~	項目	単位	18年度実績	19年度実績	20年度実績	21年度計画		
活 動	百歳到達者	件数	5	11	2	7		
実								
績								

3 投入	資源	会計区分		一般会計					事業費	単位∶円
インプット	指標	18年度決	算	19年度決算	前年比	20年度決算	前年比	21年度予算	前年比	備考
	課長以上職員	0	.083	0.085	102.4	0.083	97.6	0.084	101.2	
人員	主幹以下職員	0	.040	0.040	100.0	0.040	100.0	0.040	100.0	
	臨時職員	0	.000	0.000	-	0.000	-	0.000	-	
古出内	人件費	1,057	,554	1,087,625	102.8	1,041,318	95.7	1,053,504	101.2	
支出内 訳	事業費	240	6,092	401,051	163.0	43,444	10.8	357,714	823.4	
н	合計	1,300	3,646	1,488,676	114.2	1,084,762	72.9	1,411,218	130.1	
	国庫支出金		0	0	_	0	-	0	-	
	県支出金		0	0	_	0	_	0	_	
財源内	市債		0	0	_	0	-	0	_	
訳	その他		0	0	_	0	-	0	-	
	一般財源	1,303	3,646	1,488,676	114.2	1,084,762	72.9	1,411,218	130.1	
	合計	1,300	3,646	1,488,676	114.2	1,084,762	72.9	1,411,218	130.1	

# 4 評価指標 【有効性】

IDWITI	<b>月が注</b>								
指標名1		実績							
指標説明	(式)	祝福件数							
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
件	目標	5	12	240.0	5	41.7	7	140.0	
IT.	実績	5	11	220.0	2	18.2			
	入限	0	11	220.0		10.2			
指標名2	入順		11	220.0		10.2			
指標名2 指標説明				220.0		10.2			
	(式)	18年度	19年度	前年比	20年度		21年度(計画)	前年比	備考
指標説明	(式)						21年度(計画)	前年比	備考

#### 【効率性】

1793   1-1-1	1700   121								
指標名1		祝福1件当たりコ	スト						
指標説明(式)		事業費/件数(実	<b>ミ績</b> )						
指標単位	区分	18年度	19年度	前年比	20年度	前年比	21年度(計画)	前年比	備考
円	実績	49,218	36,459	74.1	21,722	59.6	51,102	235.3	
13	大点	75,210	00,400	1 T. I	21,122	00.0	01,102	200.0	
指標名2	大点	70,210	00,400	7-7.1	21,722	00.0	01,102	200.0	
		+0,∠10	00,700	7-5.1	_ 1,1	00.0	01,102	200.0	
指標名2	(式)	18年度	19年度	前年比			·	前年比	備考

#### 5 事業の評価(20年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1次評価(係長)	2次評価(課長)	
	目的の妥当 性	100歳の誕生日を迎えることができる人は限られており、それを祝福 することは、社会的に妥当性が認められる。	3	4	
	市民ニーズ	対象者とその家族からは大変喜ばれている事業であり、ニーズは高い。			
		対象者が100歳到達者に限定されているため、年度により増減が生じ、実績値等で評価することは不適当。	o	ς,	
	市民サービス	100歳という人生の大きな節目を市民より祝福される事で、単調な毎日に大きな生きがいを感じてもらえる。	3	3	
効率性	コストの節減	100歳到達者数が毎年違うため、一概に比較できないが、1件当たりの祝品の金額を検討する余地がある。	3	3	
씨 <del>꾸</del> 圧	手段の最適性	市長が訪問し直接お祝いする事が、長寿を"ことほぐ"意味からふさわしい。	3	3	

## 6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	コストの節減	祝品の金額(50,000円相当)を検討する余地はあるが他の敬老事業とのバランスを見る必要がある。H18より年齢的に近接している99歳敬老祝金を廃止した。

## 7 事業の改革改善 Action

(1)評価結果を踏まえた21年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容	
H20 H2	21予算反映額	0	



#### (2)ヒアリング時指摘事項

	検討の有無	-	İ
	総合指標	18	İ